



# 國民歌謠

新鐵道唱歌

第一編

第十五輯

華興日本放送協會

ラヂオ・デキスト



# 新 鐵 道 唱 歌

土岐善麿 作詞  
堀内敬三 作曲

行進曲風に (♩ = 114)

*mf*

|    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1. | て | い | と | を | あ | と | に | さ | っ | そ | う |
| 2. | ヨ | コ | ハ | マ | ス | ギ | テ | ノ | ッ | ミ | ド |
| 3. | を | だ | は | ら | ゆ | け | ば | ゆ | の | は | コ |
| 4. | ク | ガ | ク | ノ | チ | カ | ラ | イ | チ | ネ | ン |
| 5. | か | す | み | の | た | か | ね | ゆ | き | の | ふ |

*mf*

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| と | — | と | う | か | い | だ | う | は |
| リ | — | マ | ッ | カ | ゼ | フ | ク | ヤ |
| ね | — | て | ん | か | の | け | ん | も |
| ノ | — | タ | イ | チ | ノ | ヤ | ミ | ヲ |
| じ | — | ま | つ | ば | ら | は | る | か |



*p cresc.*

とカバツし くマストラぶ きクデヌを ふランキか のノシテヘ

りレこタイ うキエンし セシゆナが んノくニき

*p cresc.*

*f>*

いナいいい ちゴブレち ろりのバご ふナうイツ ジミみマヤ さトあこそ くホをコヘ らクくニて つギあジさ ばんんだん

*f>*

めマセイゴ — — — — — のクンハク かハわスイ ゲナきスち もノてムよ うイタマセ らキふしい らロにッか かソかグい にフしらち — — — — —



# 新 鐵 道 唱 歌

西條八十作詞  
堀内敬三作曲

行進曲風に (♩=114)

*mf*

|    |   |   |    |   |   |   |   |   |   |   |   |
|----|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1. | し | ん | ちや | の | か | を | り | ほ | の | ほ | の |
| 2. | カ | ハ | ナ  | ミ | シ | ロ | キ | オ | ホ | ホ | ガ |
| 3. | そ | の | な  | も | や | さ | し | は | ま | ま | つ |
| 4. | べ | ン | テ  | ン | ジ | マ | ノ | マ | ホ | ガ | タ |
| 5. | ひ | の | も  | と | て | ら | す | く | さ | な | ぎ |

*mf*

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| と | — | い | ら | か | も | に | ほ | ふ |
| ハ | — | シ | マ | ダ | カ | ナ | ヤ | ノ |
| の | — | ま | マ | カ | ゼ | ス | ら | ぬ |
| の | — | ハ | マ | ナ | コ | イ | ギ | テ |
|   |   | み | つ | る | ぎ |   | の | る |



*p cresc.*

し シュ あ ト お  
 ブ ク を ヨ ン  
 を ジ ム ハ ヤ  
 か ク ラ シ シ  
 し ニ ヤ ロ  
 —  
 —  
 —  
 —  
 す イ バ イ あ  
 ん マ ク ナ ツ  
 ぶ ナ あ り た  
 の ホ ン マ の

*p cresc.*

*f*

あ ノ タ キ ミ  
 と コ カ リ ヤ  
 に ル ク ノ を  
 い ア と キ ヤ  
 へ サ バ ク ロ  
 や ガ カ ヲ ガ  
 す ホ フ リ め  
 の ノ ハ テ バ  
 え ム ワ シ ナ  
 い カ ガ マ ゴ

*f*

ぐ わ シ リ カ ヤ  
 —  
 —  
 —  
 の ガ ク ゲ の  
 ゆ タ ズ ス え  
 め リ ん ズ き  
 を モ の シ は  
 し ア ヒ ガ は  
 の ハ カ マ ヤ  
 ぶ レ ウ ゴ ち  
 か ナ タ ウ か  
 な リ イ リ し  
 —  
 —  
 —  
 —



# 新鐵道唱歌

堀西 内條 八十 作詞  
堀内 敬三 作曲

一、新茶のかをりほのと、  
 二、川波白き大井川、  
 三、その名も優し濱松の、  
 四、辨天島の真帆、  
 五、日本照らす草薙の、  
 名古屋の宮を拜めば、  
 熱田の祀る御社、  
 御剣の宮を拜めば、  
 島影すずし蒲郡、  
 稲荷詣の客下りて、  
 演名湖過ぎて豊橋や、  
 爆音高く飛び交ふは、  
 わが陸軍の飛行隊、  
 昔ながらの朝顔の、  
 今なほ残る朝顔の、  
 島田金谷の宿々に、  
 榮華の夢を偲ぶかな、  
 駿府の趾に家康の、  
 豊も句ふ静岡市の、

## 新鐵道唱歌

G

行進曲風に (♩=114)

6/8 *mf* | 1 5 5 | 3 3 2 . | 5 5 (3) | 3 | 2 . 2 0 |  
 △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

1. し ん ちや の か を り ほ の ぼ の と —  
 2. カ ハ ナ ミ シ ロ キ オ ホ キ ガ ハ —  
 3. そ の な も や さ し は ま ま つ の —

3 4 5 5 | 1 2 3 . | 2 3 2 2 | 5 . 5 0 |  
 △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

い ら か も に ほ ふ し づ を か し —  
 シ マ ダ カ ナ ヤ ノ シュ ク ズ ク ニ —  
 ま つ か ぜ な ら ぬ あ を ぞ ら に —

*p cresc.*

6 6 7 1 | 2 3 2 . | 1 2 3 4 | 5 0 0 *f* 5 5 |  
 △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

す ん ぶ の あ と に い ヘ や す の え い  
 イ マ ナ ホ ノ コ ル ア サ ガ ホ ノ ム カ  
 ば く お ん た か く と び か ふ は わ が

1 . | 3 | 5 5 3 . | 2 2 2 3 | 1 . | 0 ||  
 △ ○ △ △ △ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

ぐわ — の ゆ め を し の ぶ か な —  
 シ — ガ タ リ モ ア ハ レ ナ リ —  
 り — く ぐ ん の ひ か う た い —



# 新鐵道唱歌

堀 土  
内 岐  
敬 善  
三 鷹  
作 作  
曲 詞

|                                                           |                                                                                |                                                                                 |                                                                      |                                                                         |
|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 五、                                                        | 四、                                                                             | 三、                                                                              | 二、                                                                   | 一、                                                                      |
| 三石松霞<br>國垣原の<br>一母遙高<br>よか嶺<br>澤雪<br>世そ静の<br>界へ岡富<br>一てへ士 | 時丹大科<br>代那地學<br>はにのの<br>進人聞ち<br>むれをから<br>ば貫一<br>まき念<br>つ今ての<br>しここ<br>ぐこ<br>らに | 溫越天小<br>泉え下田<br>湧ゆの原<br>きく險ゆ<br>て伊もけ<br>豆ッば<br>谿のバ湯<br>深スの箱<br>し海電箱<br>青車根<br>く | 銀歴松横<br>幕史風濱<br>のふ過<br>花名くぎ<br>の殘やて<br>い浪鎌は<br>ろ遠倉み<br>競遠倉のど<br>ふくのり | つ流東帝<br>ば線海都<br>め一道路を<br>の路はあと<br>影も富士特<br>も富士急<br>う士さの颯<br>らくらと<br>らかに |

## 新鐵道唱歌

G

行進曲風に(♩=114)

6/8 *mf* | 1 5 5 | 3 3 2 . | 5 5(3) | 3 | 2 . 2 0 |

△ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

1. て い と を あ と に さ つ そ う と —  
2. ヨ コ ハ マ ス ギ テ ノ ハ ミ ド リ —  
3. を だ は ら ゆ け ば ゆ の は こ ね —

3 4 5 5 | 1 2 3 . | 2 3 2 2 | 5 . 5 0 |

△ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

と う か い だ う は と く き ふ の —  
マ ツ カ ゼ フ ク ヤ カ マ ク ラ ノ —  
て ん か の け ん も パ ス デ ン シャ —

*p cresc.*

6 6 7 1 | 2 3 2 . | 1 2 3 4 | 5 0 0 5 5 |

△ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

り う せ ん い ち ろ ふ じ さ く ら つ ば  
レ キ シ ノ ナ ゴ リ ナ ミ ト ホ ク ギ ン  
こ え ゆ く い づ の う み あ を く あ ン

1 . 1 3 | 5 5 3 . | 2 2 2 3 | 1 . 1 0 ||

△ ○ △ △ △ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △ △ ○ △

め — の か げ も う ら ら か に —  
マ — ク ハ ナ ノ イ ら ら キ フ —  
せ — ン わ き て た に ふ か し —



堀内敬三・弘田龍太郎・宮原禎次 共著〔菊判更紗装〕定價二圓  
著〔函入二六六頁〕送料十四錢

# 放送初等音樂講座

斯界の權威者三氏が全國に放送した際は、ラヂオ・テキストは瞬く間に賣切れ、重版に次ぐに重版を以てしても遂に需要に應じ得なかつた名放送である。三氏は何れも放送の時と變らぬ熱意を以て、音譜や寫真版・凸版等多數を收録して誰にも音樂に入れる様、分かり易く説明した。従つて耳で聴く音樂は、玆に完全に視覺を通して再現せられてゐる。たゞ單に入門書であるばかりでなく、本書は種々の觀點から音樂の意義と價值とを研究して剩す所がないから、既に音樂に精しい人々でも、本書に依れば斬新な再検討をなし得るであらう。音樂の演奏者にも、鑑賞者にも必備の書である。

内容主題……  
・音譜の読み方……堀内敬三  
・樂曲の形式……弘田龍太郎  
・音樂の表現……宮原禎次

本日放送出版協會

東京市麹町區  
幸町二丁目  
ルビ幸町内

振替東京〇七九番  
電話銀座座〇七六番  
六二六番

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 心 | 野 | 春 | 生 | 國 | む | 希 | 白 | 日 | 早 | 六 | 希 | 日 | 野 | 願 | 乙 | 日 | 我 | 落 | 夜 | 朝 | 柳 | 朝 | 防 | 嫁 | 祖 | 心 |
| の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の |
| 子 | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の |
| 守 | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の | の |
| 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 |
| 宮 | 原 | 田 | 中 | 下 | 下 | 下 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 |
| 野 | 田 | 中 | 下 | 下 | 下 | 下 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 | 小 |
| 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 | 歌 |
| 大 | 元 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 成 | 三 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 | 助 |
| 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 | 曲 |

## 國民歌謠

(既刊)

定價各冊金五錢  
送料三錢

### 載轉登

昭和十一年五月二十日印刷  
昭和十一年五月二十五日發行  
定価金五錢  
東京市麹町區北區公會(香地)  
法人日本放送協會  
編輯者 中 山 龍 次  
印刷者 和 田 利 彦  
印刷所 日本放送出版協會印刷部  
〒100 東京市麹町區幸町二丁目

### 所行發

東京市麹町區幸町二丁目幸町ルビ  
株式會社日本放送出版協會  
電話東京四九七〇六六番  
大阪市東區東區太田町黒川ビル  
株式會社日本放送出版協會關西支社  
電話大阪五五九二五番  
名古屋市西區南區本町通四丁目  
株式會社日本放送出版協會中部支社  
電話名古屋三三三三番  
熊本市上通町三丁目  
株式會社日本放送出版協會九州支社  
電話熊本八三〇〇番